

観光への向き合い方について

Q 八十里越街道開通後に市場調査をし、今後の検討をしてはどうか。

A 開通後の調査も重要。その結果から適宜対応を行う。

持続可能な地域を意識した教育について



地域が子どもたちの教科書に

Q 子どもたちが地域を自分事と捉えることが大切だ。そのために、現在地域との接点となる三条キャリア教育バンク、学園運営協議会、各種情報の周知があるが、今後どのように推進していくのか。

A 三条キャリア教育バンクでは、昨年度210件マッチングをしたが、一層の新規事業者登録を目指す。

学園運営協議会については、子どもたちの実態や地域の特色を考えながら、地域に根ざした活動になるように働き掛けていく。

子どもたちを対象とした地域の事業

CHECK! 常任委員会

審査レポート

詳しく議案を
審査します！

総務文教常任委員会 藤家 貴之 委員長

児童生徒用の新しいタブレット端末が 2学期から使用可能に

議第7号 動産の取得について

Q 児童生徒用のタブレット端末の購入について、納入期限は令和8年8月5日とのことだが、児童生徒に届くのはいつ頃か。

A 納入後、各学校における設定作業を経て、2学期からすべての児童生徒が使用できるスケジュールとなっている。

議第9号 令和8年度 三条市一般会計補正予算

Q 財政調整基金について、近年は残高が100億円以上となっているが、どのくらいの金額が必要と考えているのか。市民から市政に対してさまざまな要望がある中で、残高の基準を示すべきではないか。

A リーマンショックや水害の経験を踏まえ、残高は最低でも20億円あ

については、保護者にとって親和性の高い媒体の利用や他市の取り組みなどを参考にし、より効果的な周知の在り方を研究していく。

村上勝議員の質問

市道大浦山手線道心坂区間の 早期整備について

Q 道心坂区間の早期整備を求める決議に対する検討状況と今後の見通しはどうか。

A 下田地域と三条地域をつなぐ幹線道路で、八十里越開通に伴い重要性が増す。決議を踏まえ、令和9年度に整備方法やルート、概算金額等を検討し、県道移管に向け県と整備の方向性を協議する。民地調査に時間を要することが見込まれるが、着実に取り組みを進めたい。



早期整備が求められる
道心坂区間

盛土規制法による影響について

Q 盛土規制法施行が市内の宅地造成や住宅取得環境に与えている影響と今後の対応はどうか。

A 施行後の市内許可件数は5件である。新築件数は減少傾向だが、原因は資材高騰等による建築控えなどと考えており、法改正の影響ではないと捉えている。今後課題が確認されれば、必要に応じて県や国へ要望を行いたいと考えている。



盛土規制法表示看板

燕幸男議員の質問

道路改良および歩道整備について

Q 井栗公民館入口交差点および市道下谷地合屋線の道路改良について、これまでの進捗状況と歩道整備等を含めた今後の計画はどうか。

A 交差点部を拡幅し、右折車線を設置。同時に児童等の安全を確保するための歩道整備も行っている。全体

市民福祉常任委員会 岡本 康佑 委員長

清掃センター内リサイクル設備、 火災からの本復旧および再発防止策を実施

議第9号 令和8年度 三条市一般会計補正予算

Q 国の補助金を活用して導入するマインバーカードによる医療費助成のオンライン資格確認とはどのようなものか。

A マйна保険証による医療保険の資格確認に加え、公費による各種医療費助成の受給者としての資格確認を可能とするもの。システム改修によりマイナ保険証のみで資格確認が可能となる。

Q 清掃センター内リサイクル設備での火災の本復旧に係る工事期間はどうのくらいか。

A 施設が稼働している中での修繕となることから、工事の完了を3月末までと予定しているが、実際の工事期間は1カ月程度と考えている。

Q 火災の再発防止策をどう考えているか。

A 今回の火災と同様にベルトコンベヤーで発火した場合には、ベルトコンベヤーに炎を検知する機器と注水設

計画延長462メートルのうち242メートルが完了。残りは土地所有者の協力を得ながら進めていきたい。

東三条駅前駐車場の利用促進について

Q 現在駅前駐車場は、21時から翌朝9時まで施設され、車両の出入庫ができない状況である。利用時間の拡充を図るために、24時間利用が可能となるカメラ式駐車場への転換を検討しはどうか。

A 他の機械制御方式よりも導入コストが低く、維持管理費用も抑えられる見込みがあることから、現在調査研究を進めている。

医療用補正具購入費助成事業について

Q 申請は補正具ごとに1回のみである。医療用ウィッグについては、2台目以降も助成の対象とするなど制度の充実に取り組んではどうか。また、がん患者に限らず、脱毛症等による外見の変化に苦しむ人にも対象を拡充してはどうか。

A 県内外の他自治体の事例の情報収集に努めるとともに、市の財政状況を踏まえながら助成方法について研究していききたい。

備を追加するとともに、発火の際に部屋全体を確認できるよう監視カメラを設置することを予定している。

Q 火災の原因となったリチウムイオン電池の分別を今後市民にどう周知していくのか。

A 現在、毎年配布しているごみカレンダーや三条市の公式ラインなどで周知しているが、今後も広報さんじようをはじめ、さまざまな機会を捉えて周知を図っていききたい。



付託された議第9号は、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。



付託された議第9号は、全員異議なく原案の通り決定すべきものとした。